

世界で一つだけのこいのぼり

自立活動の時間に、こいのぼりを作りました。一枚一枚のうろこの模様を考えて、たくさんの色を使って描きました。どんなに大きな滝でも上っていけそうな、パワーみなぎるカラフルなこいのぼりが完成しました。

子どもの日の会で皆の前で紹介しました。

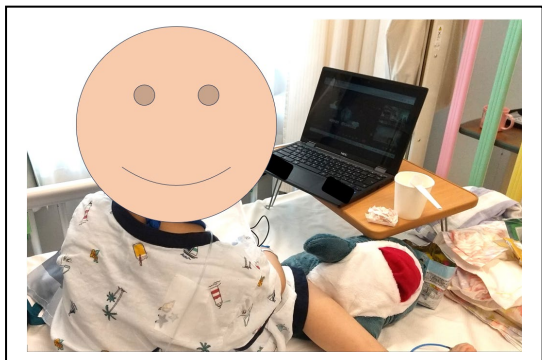


『子どもの日の会』5月2日(木)

5月2日(木)に、病棟の保育士さん達の主催による「子どもの日の会」が開催されました。院内学級の児童も参加しているので、教員もコーナーを担当しました。小学校と中学校の教員4名で「どうしてこいのぼりをあげるの」(作 吉野弘子)の紙芝居を役割読みしたところ、皆、真剣に聞いていました。魚釣りゲームでお土産をもらって嬉しそうでした。

通学(職員室)

急性期の治療を終えて退院した子ども達の中には、退院後も通院治療が続く子どもがいます。市外や県外からの入院も多い病院なので、学校をお休みして通院することになります。月に1~2度とはいえ、通院が数年間も続く病気もあります。そこで、院内学級では通院時の通学を受け入れ、学習保障に努めています。



教室の友達と

空気感染を予防するお部屋で過ごすことになった子どもがいます。ギガ端末を用いてmeetでつなぎ、教室にいる子ども達と一緒に朝の会や帰りの会、ペア学習などを行いました。

「皆と会えてすっごく嬉しかった。また一緒に遊ぼうね。」画面を通じて、友情が芽生えたようでした。